

「2020年度経営学部 FD 活動方針・活動計画」にもとづき、以下の活動を行った。

1. FD 研修会の実施

本年度はコロナの感染拡大の状況であったため、オンライン授業に関する情報交換の場が必要であった。基調報告者により、オンライン授業のメリットとデメリットを教員と学生の両方の観点からまとめたものと、相互の認識の相違点と一致点に着目した課題が提示された。そして、その内容と課題に関する活発な意見交換が行われた。その中、オンライン授業のサポート体制に関するアイデアとオリジナルコンテンツの開発の必要性についての意見も述べられた。また、一年次生のニーズに対する具体的な配慮の事例も紹介された。オンライン授業が導入されてから既に半年以上経過した、教員も学生も慣れてきている現時点で、今回の研修会はとても有意義なものであった。

開催日時：2020年11月18日(水)15:40～16:40

開催場所：Zoomミーティング

話題提供者：石垣智徳(南山大学経営学部教授)

タイトル：オンライン授業の現状と今後に関する情報共有と意見交換

2. 「基礎演習AB・CD」担当教員ミーティングと授業内容データベース作成

2020年7月22日(水)および2021年1月13日(水)、オンラインにて「基礎演習AB」と「基礎演習CD」の担当教員ミーティングを実施した。事前に、当該科目を担当する教員が、各クラスの授業内容、使用教材、運営方法、気が付いたことをポルタに登録した。そして、登録内容をデータベース化した。ミーティングではデータベース化した内容を参照し、質疑応答をおこなった。担当教員がそれぞれの特徴を活かした授業を実施していることが明らかになり、よりよい授業を実施するためのアイデアを交換する場となった。特に今年度はコロナ感染拡大の影響により「基礎演習C」は全クラスにおいてオンライン授業がメインとなった。変わった環境のなかでもグループ作りの方法や学生の自発的な発言を引き出す工夫についての情報と意見の交換を行い、教育の質を高めるよう努力した。

3. 教育・研究業績リストの掲載

教員の研究教育上の資質向上をめざし、学部教員の前年度1年間の教育・研究業績リストを、学内紀要『南山経営研究』に掲載した。

4. 学生アンケート調査結果の情報共有

経営学部生(1年生と卒業年次生)を対象としたアンケート調査結果が、前述の「基礎演習AB」担当教員会議で報告された。経営学部の選択理由や、学生生活の振り返りのデータをもとに、経営学部の特徴や課題を教員で共有した。

以上